

平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月13日

上 場 会 社 名 株式会社エニグモ

上場取引所 東

コード番号 3665 URL http://www.enigmo.co.jp/

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名)執行役員 コーポレートオペレーション本部長

者 (役職名)代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 金田 洋一

TEL (03) 6894-3665

四半期報告書提出予定日 平成25年12月13日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の業績(平成25年2月1日~平成25年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

代

表

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	与	営業利	益	経常利	益	四半期純	!利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	1, 239	27. 9	539	46. 8	541	50.8	329	36.5
25年1月期第3四半期	969	_	367	_	358	_	241	_

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
	円	銭	円	銭	
26年1月期第3四半期	81	94	73	49	
25年1月期第3四半期	72	73	59	54	

- (注) 1. 当社は、平成24年4月21日付で普通株式10株につき1株とする株式併合を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
 - 2. 当社は、平成24年1月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成25年1月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 - 3. 当社は、平成24年7月24日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しているため、平成25年1月期 第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は新規上場日から平成25年1月期第3四半 期会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
 - 4. 当社は、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

(= / /////////////////////////////////			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年1月期第3四半期	2, 521	1, 698	67. 3
25年1月期	2, 386	1, 313	55. 0

(参考) 自己資本 26年 1 月期第 3 四半期 1,698百万円 25年 1 月期 1,313百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭		
25年1月期	_	0 00	_	0 00	0 00		
26年 1 月期	_	0 00	_				
26年1月期(予想)				0 00	0 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の業績予想(平成25年2月1日~平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利:	益	当期純利	山益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1, 900	32. 0	827	38.3	827	39.7	509	34. 9	132	53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年1月期3Q	4,090,000 株	25年 1 月期	3,830,800 株
26年1月期3Q	- 株	25年1月期	- 株
26年1月期3Q	4, 482, 710 株	25年1月期3Q	3,318,206 株

- (注) 1. 当社は、平成24年4月21日付で普通株式10株につき1株とする株式併合を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を算出しております。
 - 2. 当社は、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。 そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中 平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理 的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありま せん。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

1. ≝	「四半期決算に関する定性的情報 ·····	2
(1)	経営成績に関する定性的情報	2
(2)	財政状態に関する定性的情報	4
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 匹]半期財務諸表	5
(1)	四半期貸借対照表	5
(2)	四半期損益計算書	7
(3)	継続企業の前提に関する注記	8
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5)	持分法損益等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるファッションEC市場は、スマートフォンやタブレット端末の利用拡大が継続して増加する中、引き続き堅調に拡大しました。

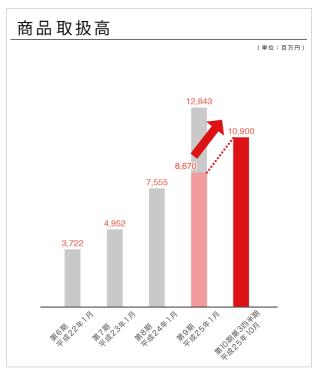
一方で、10月中旬まで続いた記録的な残暑が秋物商戦に影響を与えるなど、気候リスクによる影響 や、継続的な円安基調による海外商品の価格調整に伴う取扱高への影響が懸念されました。

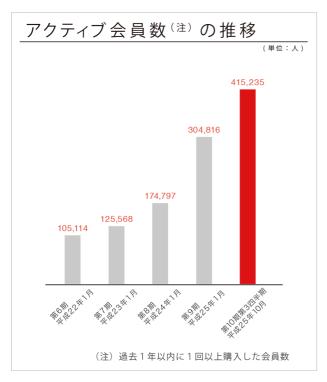
このような環境の下、当社は、前事業年度に引き続き、当社の基幹事業であるソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA(バイマ)」において、より多くの皆様にご利用いただけるショッピングサイトの提供を目指し、サービスの拡充に注力してまいりました。また、商品ラインナップをさらに充実させるとともに、より欲しい商品に直感的に出会え、機能的にショッピングが楽しめるような商品掲載ページの改良や新機能の追加等を行いました。さらに、海外の新進気鋭のブランドにフォーカスした新たな企画を導入するなど、会員数の増加及びアクティブ率の向上に向けた諸施策を積極的に展開いたしました。

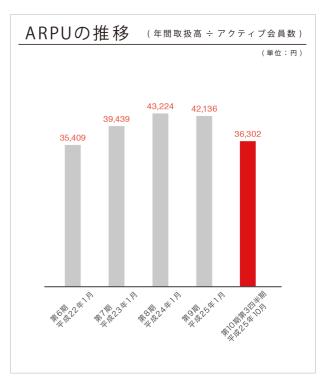
以上の結果、当第3四半期累計期間において、「BUYMA」登録会員数は150万人を突破し、売上高は1,239,540千円(前年同四半期比27.9%増)、営業利益は539,163千円(前年同四半期比46.8%増)、経常利益は541,266千円(前年同四半期比50.8%増)となり、四半期純利益は329,435千円(前年同四半期比36.5%増)となりました。

【主要な経営指標の推移】









(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産合計

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べて135,103千円増加し、2,521,734 千円となりました。これは主に、投資有価証券の増加119,890千円によるものであります。

②負債合計

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べて249,579千円減少し、823,397千円となりました。これは主に、「BUYMA」におけるバイヤーへの成約代金支払サイトの短縮等により預り金が306,012千円減少したことによるものであります。

③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて384,683千円増加し、1,698,336千円となりました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ25,825千円増加したこと、また四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の額が329,435千円増加したことによるものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有 形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 【四半期財務諸表】 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 192, 244	2, 149, 281
売掛金	42, 362	47, 019
前払費用	5, 570	8,059
繰延税金資産	9, 472	13, 016
その他	291	2, 200
流動資産合計	2, 249, 941	2, 219, 577
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3, 663	18, 884
工具、器具及び備品(純額)	8, 092	7, 707
有形固定資産合計	11,756	26, 592
無形固定資産		
ソフトウエア	11, 176	7, 212
その他	18	18
無形固定資産合計	11, 194	7, 231
投資その他の資産		
投資有価証券	_	119, 890
関係会社株式	103, 128	123, 097
繰延税金資産	749	_
敷金及び保証金	9, 861	25, 345
投資その他の資産合計	113,738	268, 333
固定資産合計	136, 689	302, 156
資産合計	2, 386, 630	2, 521, 734
負債の部		
流動負債		
未払金	31, 694	50, 752
未払費用	1,050	2, 821
未払法人税等	106, 363	159, 647
未払消費税等	35, 011	18, 904
預り金	892, 703	586, 690
ポイント引当金	3, 444	2,729
その他	10	247
流動負債合計	1, 070, 277	821, 793
固定負債		
長期未払金	2,700	544
繰延税金負債		1,060
固定負債合計	2,700	1,604
負債合計	1,072,977	823, 397

(単位:千円)

		(十 元・111)
	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	337, 329	363, 154
資本剰余金	346, 900	372, 725
利益剰余金	629, 423	958, 858
株主資本合計	1, 313, 653	1, 694, 738
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		3, 330
評価・換算差額等合計	_	3, 330
新株予約権	_	267
純資産合計	1, 313, 653	1, 698, 336
負債純資産合計	2, 386, 630	2, 521, 734

(2) 【四半期損益計算書】 【第3四半期累計期間】

(単位:千円)

		(中位・111)
	前第3四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)
売上高	969, 033	1, 239, 540
売上原価	215, 373	250, 247
売上総利益	753, 660	989, 293
販売費及び一般管理費	386, 505	450, 129
営業利益	367, 155	539, 163
営業外収益		
受取利息	181	1, 102
為替差益	565	669
不用品処分益	149	25
講演料・原稿料等収入	258	149
受取損害金	1,000	_
債務消滅益	729	_
その他	199	154
営業外収益合計	3,083	2, 102
営業外費用		
株式交付費	2, 366	_
株式公開費用	8,772	_
その他	102	
営業外費用合計	11, 241	_
経常利益	358, 997	541, 266
特別損失		
減損損失	-	3, 947
本社移転費用	_	2, 266
その他		19
特別損失合計	_	6, 233
税引前四半期純利益	358, 997	535, 032
法人税、住民税及び事業税	734	209, 175
法人税等調整額	116, 931	△3, 578
法人税等合計	117, 666	205, 597
四半期純利益	241, 331	329, 435

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ25,825 千円増加しております。この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が363,154千円、資本準備金が302,354千円となっております。

(5) 持分法損益等

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
関連会社に対する投資の金額	103, 128千円	123,097千円
持分法を適用した場合の投資の金額	103, 128千円	93,899千円
	前第3四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)
社八江ナ 英田 L よ 田 人 の 机次和 子 の 人 佐		↑ 40 004 7 Ⅲ

持分法を適用した場合の投資利益の金額